

都島区地域包括支援センター 取り組み内容

様々な困難があっても

住み慣れた地域でその人らしく生活していくための支援について

事例1) 80歳代認知症がある独居女性

- ・ 日常生活は自立されている

認知症状がみられ説明してもすぐに理解を得られにくい時がある。

- ・ 他者が支援することを強く拒否する

そのため、介護保険の申請が困難

～何か困ったことがあると～

その都度、ふれあいセンター都島へ来所

職員全体で傾聴しながら統一した支援をおこなう。

～現在の状況～

- ・ 在宅での生活にご本人も不安を感じられるようになり、介護保険を申請し施設入所を検討中です。



事例2) 70歳代の身寄りのない独居男性

- ・区役所の生活支援課(生活保護)から相談

独居生活が長く、年々理解力の低下があると包括へ連絡がある。

- ・ライフライン(電気・ガス・水道・携帯)

の支払い困難→ 強制停止

施設入所を検討するが・・・

→本人; 自宅で過ごしたい。施設に入ると自由がなくなる。

- ・介護保険の申請

デイケア・介護ヘルパー・訪問看護・薬剤師による服薬管理を利用し、在宅生活を支援する。

～現在～

- ・関係機関で「地域ケア会議」開催し

在宅生活の課題を検討し、支援者間で統一したかかわりができるようにしています。



様々な情報発信：高齢者虐待について

高齢者虐待の理解と防止
高齢者虐待の理解と防止



大阪市

高齢者虐待のサイン例

○高齢者の様子

- 不自然なあざや、やけどのあとがある
- 衣類が汚れている、異臭がする
- デイサービス等で「帰りたくない」と言う
- 年金等があるのにお金がないと言う
- 必要な医療、介護を受けていない
- 悪天候なのに長時間、家の外で過ごしている
- 体重が不自然に減ったり増えたりする

○家族や家の様子

- 家から怒鳴り声、悲鳴が聞こえる
- 最近、高齢者の姿をみなくなった
- 近所付き合いがなく、高齢者に面会させない
- 部屋の中が乱雑であり、不衛生である
- 介護疲れ等つらい様子が見られる
- 世話や介護に拒否的な発言がある
- 高齢者の部屋に、鍵がかけられている

みんなで防ごう

高齢者虐待



ためらわずに、連絡してください。
通報者の秘密は必ず守ります。

発行（令和6年9月）

大阪市福祉局生活福祉部地域福祉課 相談支援グループ

電話番号 06(6208)8086

大阪市

様々な情報発信

防災について

防火・防災チェックシート



たばこ

- ☐ たばこを吸いながら寝ることがある
- ☐ 吸い殻を水で完全に消火せず捨てている
- ☐ 灰皿に水を入れていない
- ☐ 灰皿に吸い殻がいっぱい溜まっている
- ☐ 吸い殻の周りに燃えやすい物がある



寝室・居室

- ☐ 住宅用火災警報器が未設置（点検・交換していない）
- ☐ 仏壇のローソクの周りに燃える物がある
- ☐ コンセントとプラグの間に埃が溜まっている
- ☐ 電気コードが家具の下敷きになっている
- ☐ 電気コードをたこ足配線で使用している



台所

- ☐ 調理中にその場を離れることがある
- ☐ グリル内に油かす等が溜まっている
- ☐ ガスのゴムホースに焦げ跡がある
- ☐ 安全装置のない調理器具を使用している
- ☐ こんろの周りに燃えやすい物を置いている



放火防止

- ☐ 家の周りに燃えやすい物を置いている
- ☐ 家の周りが暗い
- ☐ 門扉・車庫・物置を施錠していない
- ☐ 決められた時間、場所以外にごみを出している
- ☐ ごみの集積場所の整理清掃が不十分である



ストーブ

- ☐ ストーブをつけたまま寝ている
- ☐ ストーブの近くで洗濯物を干している
- ☐ ストーブの周りに燃えやすい物を置いている
- ☐ 安全装置のないストーブを使用している



住宅内事故

- ☐ 床に新聞紙など滑りやすいものを置いている
- ☐ 喉に詰まりやすいものを小さく切らずに食べている
- ☐ 階段の周りが暗い
- ☐ 体調がよくないときや、飲酒後に入浴している

皆様のお宅を消防職員が訪問し、プロの視点から防火・防災に関するアドバイスをを行います。
ご心配なことがあれば、お住まいの区の消防署までご連絡を！

お住まいの区の消防署： 消防署 （06－ ー0119）

熱中症について

社協
通信

みやこじま

誰もが安心して暮らせる福祉のまち「みやこじま」を目指して

令和7年
No.80
2025年7月18日発行

みんなあつまれ！ エンジョイ！ サマーフェス

シニアも！子どもも！世代をこえて楽しめるイベントです

参加費 無料
申込 不要

8/23±

13:30～15:30 (13:15 開場)
場所：都島区社会福祉協議会

オープニングイベント 13:30～13:50
マジックショー 13:30～13:50

各ブースは 13:50 からスタート

- ポッチャ
- スポーツ
- 絵の本ひらば
- Cafe まへる
- テーブルマジック
- コイン落とし
- スーパーボールすくい
- オリジナル缶バッジ作成

子どもが大好き、機械いじりが好き、おもちゃ大好きという方、集まれ！

おもちゃドクター養成講座

9/27± 10:00～15:00

参加費 無料
定員 15名
申込 不要

場所：都島区社会福祉協議会
対象：おもちゃの修理に関心がある方
申込み：8月1日(金)から9月18日(木)まで
定員または先着順にて受付します。
内 容：おもちゃの修理のノウハウ

お問合せ 都島区社会福祉協議会
住所：大阪市都島区都島本通3-12-31
電話：06-6929-9500
FAX：06-6929-9504

地域で「元気なうちから、顔見知りや仲間づくり」 ができるような取り組み内容①

・百歳体操(ロージムS100)

登録者数40名平均参加者25名前後

参加状況の把握をおこなっています。

→長期間休んでいる方がいれば安否確認も含め連絡し、登録者の更新をおこない、参加困難者については、必要な関係機関へつながるようかかわっています。



地域で「元気なうちから、顔見知りや仲間づくり」 ができるような取り組み内容②

・男のための座学

地域での高齢男性の孤立防止のために参加者の運営委員を中心として様々な講座を企画し、実施しています。

最近では、防災への関心度が高く大阪市立阿倍野防災センター「あべのタスカル」自衛隊による「サバイバルスキル」など災害時の状況を体感できる施設への見学や技術の習得ができる講座をおこなっています。



地域で「元気なうちから、顔見知りや仲間づくり」 ができるような取り組み内容③

- やすらぎ虹の会（介護家族の会）

現在介護している・介護を経験されている方々が集まって介護についての情報共有や悩みなどを話し合える場です。また、会員同士が関心のある事をミニ講座としておこなったり、リフレッシュできる場にもなっています。



地域で「元気なうちから、顔見知りや仲間づくり」 ができるような取り組み内容④

・課題に寄り添った取り組み事業

一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加

元気なうちからもしものときを考え、備えること
により安心して地域で生活できるよう「終活」を
テーマに令和5年～7年にかけて実施していま
す。



令和7年度家族介護支援事業 Part3

お後がよろしいようで

～身近な介護施設を知ろう～

定員：先着20名（3回シリーズ）
募集期間：7月1日（火）～18日（金）
申込方法：電話または来所
対象：ご自身・またはご家族が都島区にお住まいで、3回とも参加できる方。2回目はA・Bのどちらかを選択

日	日	内容	場	所	受付開始時間
1	8/5（火）	講座：介護施設を知ろう	都島区	社会福祉協議会	9：30～
2	A 8/19（火）	施設見学： からまつ苑 ラフォーレからまつ	からまつ苑		9：50～
	B 8/20（水）	施設見学： からまつ苑 ラフォーレからまつ	からまつ苑		
3	8/26（火）	座談会 ～自分らしい将来のぞなえ～	都島区	社会福祉協議会	9：50～

※開催時間はいずれも午前10時～11時30分

問い合わせ・申し込み・開催場所
都島区地域包括支援センター
電話：06-6929-9500 FAX：06-6929-9504
住所：都島区都島本通3-12-31 ぶれあいセンター都島

申込受付日時：
7月1日（火）
午前9時から受付します

主催：都島区地域包括支援センター・中野ランチ
※お申し込みいただいた個人情報、本事業のためにのみ使用し、第三者に提供することはありません。